

いV

— 真の野菜を学び、味わう —

自然栽培 農業体験会

無肥料無農薬、オーガニック野菜を知る



栽培方法、場所、土、種、環境
全てにこだわって育った野菜は
何が一体違うのかを頭でも舌でも学びます。

自然栽培

有機栽培

無肥料無農薬

炭素循環農法

伝統野菜

固定種、在来種

オーガニック

大和野菜

urchin's farm
アーチンズファーム

主催 | DiCE JAPAN株式会社

協力 | urchin's farm

日時 | 2023年8月20日

※10:00現地集合、現地解散

料金 | 5,000円 (プレ開催料金)

DiCE JAPANでは、無肥料無農薬の自然栽培野菜を育てるurchin's farmさんと協働で企業や個人向けに野菜+食育“Vegeation (ベジケーション)”を広げる活動をしています。当体験会では野菜の栽培方法はもちろん、育てられた野菜を使った料理を味わっていただく事で頭でも舌でも固定種を使った無肥料無農薬の炭素循環農法の可能性と奥深さを感じていただける事と思います。



10:00

集合場所
「農業広場」駐車場
集合場所から全員で移動します。



10:30

農業体験
urchin's farm
炭素循環農法の作業を体験



12:00

昼食
Happy Happy Yamato tea
採れた野菜を使ったランチ



13:00

ベジケーション
※深く聞きたい方向け
無肥料無農薬野菜や自然栽培に
ついての勉強会



14:00

解散



◀安心・安全な真の野菜を追求するベジケーション体験▶
安全性と野菜本来の美味しさを大切にしたベジケーション体験をお楽しみください。オーガニックとも違う、無肥料無農薬の自然栽培と炭素循環農法により、化学物質や堆肥等を使わず育った固定種の野菜を収穫し、その美味しさを味わいましょう。栽培方法や食材の品質について学び、実際に調理した料理を味わえ、普通の野菜やオーガニックとの違い等に様々なことを学びます。

野菜の栽培を考えている方はもちろん、ご家族の健康や美意識の高い方にも是非ご参加いただきたい体験会です。

》 ACCESS



会場 | urchin's farm(アーチンズファーム)
奈良県山添村桐山



引用：山添村観光協会

🚗名阪国道山添ICで降りる⇒左折し県道80号線を直進📍
🚗第二阪奈道路宝来ICで降り国道308号⇒県道1号線を直進⇒奈良教育大前右折し県道80号線を直進📍

🚗県道80号線から⇒松田呉服店から県道25号線を北上⇒農村広場駐車場

》 Notes

- 耕作放棄地を開拓した畑での実施の為以下の事をご確認ください。
- ・管理、整備された農園ではなく、山に入ったと考えてください。
 - ・会場の性質上、怪我や事故に関して一切責任を負えません。
 - ・農機具、電柵等には指示がない限り触れないようにしてください。
 - ・一見整地した畑でも予期できない穴等がある可能性があります。
 - ・蛇や蜂や猪等の獣に遭遇する場合がありますご注意ください。
 - ・推奨する服装を現地では着用いただくようお願いいたします。
 - ・ハウス内の気温は外気と全く異なります。
 - ・畑にはトイレがございませんご了承ください。



【体験会に関するお問い合わせ】
DiCE JAPAN株式会社
10:00~18:00 (土日祝定休日)
TEL | 06-7777-2616
Mail | info@dicejapan.co.jp
住所 | 大阪市西区江戸堀1-23-19-706
H P | https://dicejapan.co.jp/

【お申し込み方法】
DiCE JAPAN株式会社までご連絡ください。
担当 | 中村
TEL | 06-7777-2616
Mail | info@dicejapan.co.jp
WEB | https://dicejapan.co.jp/contact/

農業体験参加される方への注意事項

今回の農業体験では、無肥料無農薬の自然栽培を行っている畑で実施致します。今回の会場は一般的にある畑と違い、山の中にある耕作放棄地を開拓した場所となります。その為管理、整備された農園や畑ではなく自然の山に入ったと考え以下の事にご注意ください。

- 出来る限り安全には配慮した運営を行いますが、自然の中という完全に管理が出来ない会場の性質上、怪我や事故に関して弊社及び会場の担当者は一切責任を負う事が出来ません。予めご了承ください。
- 農場のスタッフからの指示には必ず従ってください。安全な作業方法や特定の場所への立ち入り制限について説明がある場合があります。
- 一見雑草のように見える草も、栽培中のハーブや野菜である場合があります。足元には十分気をつけて歩いてください。
- 獣避けに設置されている電柵は通電状態の場合があります。電源を切る前に触れると失神する程の電気が流れています。指示がない限り触れないようにしてください。
- 農法の性質上、土作りの経過で畑の中に空洞が出来る場合があります。一見整地されているようでも見えない穴がある場合があるので足元には十分気をつけてください。
- ハウス内の気温は外気と全く異なります。棟によってはサウナ以上の高温多湿のハウスもありますので、入る場合も指示に従って入ってください。
- 畑にはトイレがございません、基本的には体験前に事前にお済ませください。万が一の場合は近くの民家をお借りすることになりますのでご了承ください。
- 長時間の日光にさらされる可能性があります。帽子、サングラス、日焼け止めなどの日焼け対策用品を準備してください。
- こまめな水分補給が必要です。自分自身の水筒を持参し、定期的に水分を摂るようにしましょう。
- 動植物の生息地にいる可能性があるため、自然環境への配慮が重要です。

【重要事項】

- オオスズメバチやマムシが生息する場所となりますので、農業体験参加においては以下の服装を着用することを推奨致します。
 - ・刺咬、咬傷を避けるため、長袖、長ズボン等出来るだけ肌を露出しない。
 - ・暗い色や地味な色、また花柄は避け、白などの明るい色の服装。
 - ・服の内側に入り込むのを防ぐため、裾をしっかりと密着させる。
 - ・高い防護性を持つ滑りにくい長靴を履くことで、足元を保護する。
 - ・頭部を保護するために、帽子を被る。
 - ・虫よけスプレーなどの防虫剤を使用し、予め身を守る。

以上安全に農業体験を行きましょう。